

2019 年 2 月 10 日(6 週目) 主日礼拝

「真の王であるイエスキリスト」(ヨハネ 12:12-19)

イエス様はエルサレムに向かっていた。過ぎ越しの羊のように贖いをするためにエルサレムに向かわれた。イエス様はこの世に真の王として来られた。この契約を逃してはいけない。王として来られたキリストは悪魔から、罪から救われる。

1.真の王であるイエスキリスト	2.サタンの国と神の国	3.真の王を味わう生活	メモ
1)ヨハネ 12:13(しゅろの木の枝を取って、出迎えのために出て行った。そして大声で叫んだ。「ホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に。イスラエルの王に。」) (1)イスラエルの王ー神様の国の王(イエス様が治める国) (2)救いをするためにキリストが来られたー悪魔、罪、靈的な死を解決するために来られた (3)ヨハネ 1:49(ナタナエルは答えた。「先生。あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です。」) ①キリストと王は同じ意味である。 ②しかし多くがイエスが王である事を分からないので問題 (4)ホサナ=今こそ私を救って下さいの意味=悪魔、罪から私たちを救って下さい(罪から呪い、死が訪れる) (5)悪魔、罪から来る呪いから、地獄から解放された。ー真の王はキリストだけである。 (6)詩篇 118:25-26(ああ、主よ。どうぞ救ってください。ああ、主よ。どうぞ栄えさせてください。主の御名によって来る人に、祝福があるように。私たちは主の家から、あなたがたを祝福した) ①悪魔から救うためにイエス様が来られた。 ②イエス様は私を救う為にこの世に来られた。 2)ヨハネ 12:15(「恐れるな。シオンの娘。見よ。あなたの王が来られる。ろばの子に乗って。」) (1)シオンの娘=聖徒達、神様の子どものこと。 (2)ろばの子に乗る=悪魔と戦って勝利をするために。ーゼカ 9:9-10(シオンの娘よ。大いに喜べ。エルサレムの娘よ。喜び叫べ。見よ。あなたの王があなたのところに来られる。この方は正しい方で、救いを賜わり、柔和で、ろばに乗られる。それも、雌ろばの子の子ろばに) ①ろばに乗ってくることは旧約聖書に預言された。 ②ロバを乗って入場をされたーイエス様は平和の君で ③イエス様は再臨の時には白い馬に乗ってこられる。(黙 19:11 私は開かれた天を見た。見よ。白い馬がいる。それに乗った方は、「忠実また真実」と呼ばれる方であり、義を持ってさばきをし、戦いをされる)(黙 19:16 その着物にも、ももにも、「王の王、主の主」という名が書かれていた) ④イエスが真の王であるという信仰を持つべきである。	▲イエス様はサタンの国を滅ぼすために来られた。 1)ヨハネ 16:11(さばきについてとは、この世を支配する者がさばかれたからです) (1)キリストが来られたことでサタンの国が砕かれた。 2)エペソ 2:2(そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました) (1)人々は偶像崇拜をしながら苦しみ。 3)神の国ー使徒 1:3(イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された) (1)イエス様は復活をして 40 日間神様の国のことを話をする。 (2)自分の人生が神様の国になれば天国のように変わる。 (3)キリストを王として信じれば神の国に変わる。 4)使徒 19:8(それから、パウロは会堂にはいつて、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて彼らを説得しようと努めた) (1)パウロは神様の国について論じた。 (2)エペソの地域が神の国に変わっていった。	▲私は、真の王を味わう生活を送るように。 1)迎えるーヨハネ 12:13(しゅろの木の枝を取って、出迎えのために出て行った。そして大声で叫んだ。「ホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に。イスラエルの王に。」) (1)キリストを迎えるように。 (2)キリストは悪魔、罪、死(地獄)を解決する唯一のお方である。 2)主人ーイエス様を主人として迎えるように。 (1)イエス様は王なので主人として迎え入れる。 3)エペソ 6:12(私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです) (1)私たちの主人である王なるキリストは力ある方 (2)サタンと靈的に戦う教会となるように。 (3)私たちの教会は靈的戦いに勝利する教会。 (4)教会がイエス様が王であり勝利することを知らないで悪魔、偶像に負けてしまう。 (5)悪魔に向けては戦う、人に向けては知らせる。 4)イザヤ 60:1(起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ) (1)イエスが王であることを知らせる。 (2)光を放てば闇は終わるようになる。 (3)サタンに負けない力が与えられるように (4)聖徒が講壇のメッセージを掴む時に勝利を得る ▲結論 ・講壇メッセージを良く聞くように(ローマ 10:17) ・靈的な力が生まれると神様の国の為に生きる。 ・夢を持つようにー神様の夢は必ずかなう	

区域地教会(2019 年 2 月 10 日～2019 年 2 月 16 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「真の王であるイエスキリスト」(ヨハネ 12:12-19)

【讚美】 399 さかえの王にます主の

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ(第 1、2、3 RUTC 実現「古い枠を壊すべき」(Ⅱコリ 5:17)・「新しい枠を整えるべき」(使 9:15)・「霊的に戦う教会(兵士・軍隊)」(エペ 6:10-20)
 - ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄

福音宣教教会 10の祈り題	(1)日本 1%福音化 (使 18 : 9-10 ・ローマ 16 : 20) (2)第 2 の宗教改革 (マタ 16 : 16、Ⅰ ペテ 2 : 9) (3)日本 8,000 教会 (使 17 : 1-3) (4)200 地教会 (創 41 : 36-38) (5)1,000 大学 (福音の人材、福音エリート/使 19 : 9-10) (6)伝道(重職者)運動 (3 弟子/ローマ 16 章) (7)レムナント運動 (イザ 6 : 13 / 3 サミット) (8)癒しの運動 (使徒 19 : 8-20) (9)日本神学校、東日本神学校と教役者ーⅡ列 6 : 8—23 (10)世界宣教 (マタ 24 : 14、使 1 : 8)	
伝道対象者		
お知らせ	1. 3 月 27-29 日本レムナント大会 2. 2/13-15 宣教師合宿訓練 2/19(火) 世界宣教大会(韓国 ソウル) 3. 日本新学校、東日本神学校入学のために 4. 2 月 25 日~27 日 日本大学修練会 5. 3 月 11 日~13 日 仙台教会伝道キャンプ 6. 3 月 21 日~23 日 浜松教会伝道キャンプ	

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00